

佐賀大学図書館月間 2026

# 『葉隠』の読まれ方

開催期間：令和8年10月27日（火）  
～令和8年11月26日（木）

場所：佐賀大学附属図書館1階 エントランスホール

※お車で越しの際は駐車料金が別途かかります。1時間あたり100円 一時間以内無料

開館時間：平 日 8:30～21:00  
土日祝 10:00～18:00

## 展示解説

令和8年11月10日（火）  
13:30～14:00（予定）

三ツ松 誠 准教授  
佐賀大学地域学歴史文化研究センター

### 『葉隠』を読む人を読む。

18世紀前半に生まれた『葉隠』は、武士の心得や佐賀藩の歴史を知るためのバイブルとして、佐賀藩士たちに読み継がれました。

その後、『葉隠』は「武士道の書」として全国に知られ、思想家や文学者に読み継がれます。さらに現代では、組織論やリーダー論を学ぶための古典としても読まれています。

なぜこの本が、時代ごとに異なる意味を持つのでしょうか。

本展示では、『葉隠』の内容だけでなく、その読み手たちの姿を通して、『葉隠』がたどった三百年の歴史を紹介します。

